

おおだて

市議会だより

令和3年2月1日 139号

出席議員数 26名 発言残時間 40分



令和2年12月定例会

主な議案等の審議結果	▶	2
一般質問	▶	6
常任委員会から	▶	12
私もひ・と・こ・と	▶	14

総務財政常任委員会 現地調査の様子(令和2年12月3日)新庁舎「議場」にて

主な議案等の審議結果

令和2年
12月定例会

令和2年12月定例会は、11月24日から12月10日までの17日間の会期で開催されました。市長提出議案は、専決処分の報告3件、条例案11件、単行案19件、予算案10件、人事案2件の合計45件でした。審議の結果の主なものをお知らせします。

条例案

原案可決

- 議案第135号 議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案
- 議案第136号 市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例案
- 議案第137号 大館市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案
- 議案第138号 大館市病院事業管理者の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例案
- 議案第140号 大館市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案
- 議案第144号 大館市学校給食センターに関する条例の一部を改正する条例案
- 議案第145号 大館市火災予防条例の一部を改正する条例案

単行案

原案可決

- 議案第146号 財産の処分について
(土地 比内町新館字野開73番41)
- 議案第153号 大館市立児童館の指定管理者の指定について
- 議案第162号 市道路線の廃止について
(池内ヲンコ谷地線外3路線)
- 議案第163号 市道路線の認定について
(大田面18号線外2路線)
- 議案第175号 奥羽本線大館・白沢間中台橋補修補強工事の施行に関する協定の締結について



予算案

原案可決

議案第164号 令和2年度大館市一般会計補正予算（第11号）案

<主な事業>

- | | |
|-------------------------|------------|
| ・ 大館駅周辺整備事業費追加 | 4億1, 062万円 |
| ・ 新型コロナウイルス感染症対策基金積立金追加 | 1, 977万円 |
| ・ 知事選挙費計上 | 1, 752万円 |
| ・ 森林情報デジタル化推進事業負担金計上 | 1, 607万円 |
| ・ 飲食店利用促進事業費補助金計上 | 100万円 |
| ・ 扇田大橋調査委託料計上 | 1, 389万円 |
| ・ 中学校教材用図書購入費計上 | 1, 657万円 |

以上を含め、歳入歳出予算補正額 5億9, 906万8, 000円

原案可決

議案第165号 令和2年度大館市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）案

議案第168号 令和2年度大館市温泉開発特別会計補正予算（第2号）案

12月定例会に提出された陳情

採 択

陳情第33号 安全・安心の医療・介護の実現と、国民の命と健康を守ることを国に求める意見書の提出要請について

陳情第35号 75歳以上の医療費窓口負担2割化の中止を国に求める意見書の提出要請について

陳情第36号 新型コロナウイルス感染症を教訓に、感染症対策を含めた地域医療構想に見直しすることを国に求める意見書の提出要請について

陳情第37号 地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する陳情

趣旨採択

陳情第34号

新型コロナ対策を強化し、安心して介護を継続できるようにするために介護施策の改善を国に求める意見書の提出要請について



継続審査となっていた請願・陳情

採 択

陳情第17号 医師養成定員を減らす政府方針の見直しを求める意見書の提出要請について

趣旨採択

陳情第18号 介護従事者の全国を適用地域とした特定最低賃金の新設に関する意見書の提出要請について

陳情第19号 ケアプラン有料化などの制度見直しの中止、介護従事者の大幅な処遇改善、介護保険の抜本的改善を求める意見書の提出要請について

陳情第20号若い人も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める意見書の提出要請について

陳情第21号 安心して暮らせる社会の実現のため、社会保障制度の拡充を求める意見書の提出要請について

陳情第31号 国民健康保険税の引下げを求める陳情

陳情第32号 国民健康保険税の引下げのため、国に対し公費負担を増額するよう求める意見書の提出要請について

継続審査

請願第3号 秋田犬会館の改修工事への助成について

請願第4号 地域医療を守り、公立病院等の維持・存続を求める意見書の提出要請について

請願第5号 秋田県主要農作物種子条例の制定を求める意見書の提出要請について

陳情第6号 辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外、国外への移転を民主主義及び日本国憲法に基づき公正に解決させるよう求める意見書の提出要請について

陳情第8号 「沖縄県民は先住民族」との国連の勧告を撤回させることを求める意見書の提出要請について

陳情第9号 米軍普天間飛行場の辺野古移設を促進するよう求める意見書の提出要請について

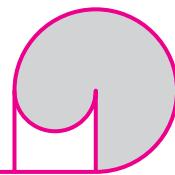
陳情第10号 臓器移植の環境整備を求める意見書の提出要請について

陳情第25号 公立学校に1年単位の変形労働時間制を導入する条例制定に反対する意見書の提出要請について

陳情第30号 日米地位協定の抜本的な見直しを求める意見書の提出要請について



意見書の提出



— 大館市議会から意見書を提出しました —

- 西十和田トンネル（仮称）の早期建設を求める意見書
《提出先》秋田県知事、青森県知事
- 医師養成定員を減らす政府方針の見直しを求める意見書
《提出先》内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣
- 安全・安心の医療・介護の実現と、国民の命と健康を守ることを国に求める意見書
《提出先》内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣
- 75歳以上の医療費窓口負担2割化の中止を国に求める意見書
《提出先》衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣
- 新型コロナウイルス感染症を教訓に、感染症対策を含めた地域医療構想に見直しすることを国に求める意見書
《提出先》衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣

コロナ禍における対応は

田村 秀雄 議員（市民の風）
たむら ひでお



農業問題について

〔問〕 本市の基幹産業の一つである農業の後継者不足が問題となっている。「人・農地プラン」の見直しに当たってアンケート調査が行われているが、その問題点を分析し、地域の後継者不足の解消につなげほしい。

〔問〕 コロナ禍における第3波への対応が求められる中、市立総合病院の取組は、また医師の適正確保はどうような状況か。

〔病院事業管理者〕 大館北秋田医師会、秋田労災病院などの協力をいたきながらドライブスルー方式によるPCR検査を実施しており、クラスター発生などで検査対象者が増加する事態となつた場合には、現在行つてゐる週3日、1日2時間のドライブスルーの開設日を増やしたり、時間を延長するなどして対応することとしている。医師確保に向けては、弘前大学の各教室や秋田大学の各医局と良好な関係を維持しながら、直接訪問するなどして医師の派遣を要望している。常勤医師が不在となつた眼科については、非常勤臨時医師4人で対応している。

行政のデジタル化の推進について

齊藤 則幸 議員（公明党）
さいとう のりゆき



公共料金の電子決済について

〔問〕 水道料金など公共料金の支払いに電子決済を導入できないか。

〔市長〕 スマホ収納の来年度導入に向け、市県民税、固定資産税、軽自動車税など、8種について準備を進めている。上下水道料金については、毎月納付が発生するため、来年度以降のスマホ収納利用率も踏まえ判断する。

〔問〕 社会全般のデジタル化を進めるためには、行政のデジタル化が不可欠ではないか。市長の考えは。

〔市長〕 システム更新時期に合わせて、これまでのハード整備からクラウドサービスの利用へと転換を図りながら、行政のデジタル化をより一層進めていく。

職員のテレワークについて

〔問〕 職員の意識改革も含め、テレワークについての考え方は。

〔市長〕 「府内リモートワーク導入検討会議」を立ち上げた。導入を前提に、業務の洗い出しや、リモートワークの効果的な活用について検討を重ねてている。

コロナ禍における住居支援について

〔問〕 「住居確保給付金」の状況は。支援強化が必要ではないか。

〔市長〕 原則3ヶ月分の家賃を支給する制度で、最長9ヶ月分が支給される。今後も市広報などで本制度の周知を行っていく。

大館市議会

検索

クリック

一般質問

〔問〕 窓口のオンライン対応について
〔問〕 窓口業務のオンライン対応についての考えは。

〔市長〕 子育て関係の14の手続について電子申請を開始している。今後もそれぞれの業務に最適な手段を探りながら市民サービスのオンライン化を進めていく。

コロナ禍における住居支援について

〔問〕 「住居確保給付金」の状況は。支援強化が必要ではないか。

〔市長〕 原則3ヶ月分の家賃を支給する制度で、最長9ヶ月分が支給される。今後も市広報などで本制度の周知を行っていく。

市長の政治姿勢について

相馬エミ子議員（市民の風）
そうまえみこ



で生活困窮に陥つてゐる人の実態とその対応について伺う。

〔市長〕 独自支援策として、就労支援給付金、暮らし再建世帯応援金を7月に創設した。給付の実績は10月末現在で給付金2件、応援金36件となっている。

知的障害者の自立支援と

入所施設整備と 居場所の確保について

〔問〕 知的障害者や精神障害者、また、その家族は親亡き後果たして一人で暮らしていくのか常に心配している。自立と社会参加を促進させるためにも個々の状態に合わせた生活訓練や職業訓練などが求められる。しかし、本市は訓練の場所も居場所も入所施設も足りないのが現状であり、現在の待機者50人、グループホーム希望者48人の状況をどう受け止め、今後どのように取り組むのか。

〔市長〕 教育委員会の要請は、部活動及びスポーツ少年団の交流が予定されていたため、児童生徒の健康を守る観点から要請したが、県民の移動の自粛要請は知事の権限である。また、通勤等の往来がある同一の生活圏もある。御理解いただきたい。

〔市長〕 生活困窮者への対応は、弘前市でクラスターが発生したことを受け、教育委員会がいち早く弘前市への往来の自粛を要請したことは当然のことだが、後日の新聞報道で「自粛要請はしない」とする市長のコメントを見た市民から「危機管理がなっていない」などの厳しい声が上がっている。また、第3波の中、東京への出張を自粛すべきとの声もあることなどから、市長の政治姿勢について伺う。

〔市長〕 教育委員会の要請は、部活動及びスポーツ少年団の交流が予定されていたため、児童生徒の健康を守る観点から要請したが、県民の移動の自粛要請は知事の権限である。また、通勤等の往来がある同一の生活圏もある。御理解いただきたい。

一般質問の全文は、3月中に市のホームページへ掲載する会議録でご覧いただけます。

一般質問

ウイズコロナ・アフターコロナにおける、本市の市政と対外的な関係性の構築を市長はどうに考えているか

藤原明議員（令和会）
ふじわらあきら



時代の一イニシアチブとして
市民窓口業務の改善について

〔問〕 市民窓口に「遺族支援コーナー」の新設を検討してはどうか。

〔市長〕 様々な手続を、一つの窓口で行うことについては、可能な限り取り組んできた。今後は能代市の

まちづくりと、ウイズコロナ・アフターコロナの対策を含め、今後の大館市政をどのように進めていこうとしているか。

〔市長〕 歴史まちづくりだけでなく、あらゆる観光政策を展開していく。

〔市長〕 2期目は「内に優しく外に強く」

〔市長〕 を掲げ、「内に優しく」では、「暮

らしをつないでいく」をキーワード

〔市長〕 に、保健・医療・介護・子育て、ふ

るさとキャリア教育などと「ひとつづ

くり」を進めていく。内陸型物流拠点の整備のほかに野遊びSDGs事業を進める協議をしている。新たな仲間づくりを進めるとともに、関係性人口の拡大、産業の振興に結びつけていきたい。

中小河川の防災対策について

〔問〕 長内沢川、引欠川のしづんせつ工事と立木の伐採について、秋田県に対し整備・要望の働きかけをしてほしい。

〔市長〕 河川の水害対策は、下流の受水能力を高めることが重要である。国・県が実施する河道掘削を積極的に支援していくとともに、市が管理する普通河川のしゆんせつを実施するなど、国・県と連携を図りながら、河川災害の未然防止に努めていく。

※新型コロナウイルス飛沫感染対策として、演壇に透明アクリル板を設置しました。

子供たちが受ける放射線量が少なければ子供たちの安全性には問題が生じないとし、校舎内に放射性物質があり放射線が出てる環境で1328人の小・中学を学ばせて、「安全・安心な教育環境」と言えるのか。



佐藤 芳忠議員（市民の風）

小学校の焼却灰の放射線量は、4.5メートル離れた地点で0.03マイクロシーベルトでした。0.03マイクロシーベルトというのは当該施設周辺の自然放射能と同様の数値で、「安全・安心な教育環境」は確保できている。

〔問〕 微量か危険かは校内の放射線を測定し続けないとわかりません。

〔教育長〕 灯油ストーブに替えたらどうかとの質問については、暖房は市で選択し判断することであり、私は答える範疇ではありません。

〔問〕 市の施策でも子供たちによくないなら反対するのが教育長の仕事です。16台のペレットストーブを石油ストーブに替えるだけで1146人の子供たちが人工の放射線がない環境で過ごせます。どうしてやらないのか。

〔教育長〕 危険な物質があるにしても、それが子供たちに影響を与えてないとすれば、安全性を守つていいと言える。しかもほとんど自然放射能量と変わらない。

子供たちはもちろん近づかないようにしておりまし、二重三重の安全部門をとっていますので安全だと申し上げています。「どうしてやらなければいけないのか」については、やる必要がないからやらないのです。

〔教育長〕 放射性物質が存在したとしても、子供たちが受ける放射線量に問題がなければ「子どもたちの安全性」に問題が生じることはない。

冬期間のイベント対応について

石垣 博隆議員（令和会）



〔問〕 比内とりの市とアメッコ市はどうなるか。コロナ禍だからと何もかも諦めるのではなく、何かできることがないかと考へるきっかけにするべき。実行委員会で協議されているが、市も方向性を持って対応してほしい。感染防止対策を徹底しながら、地域の活性化を目的として開催してほしい。

また、協賛金や地域・企業からの支援が厳しいと予想される。規模の縮小や予防対策処置を行う中で、財源が厳しくなることも予想される。こういった課題に対する市の対応について伺う。

〔市長〕 現在、それぞれの実行委員会において議論されている。外から観光客を呼び込んだり、集めたりするのではなく、地域を元気にするため、また、歴史・文化を継承するために、開催の手法について議論が

進められている。大館アメッコ市は、432年もの間、一度も中止することなく先人たちが紡いできた食の文化だと認識している。さきの秋田広域観光フォーラムin大館での意見を生かし、行政も民間と協力することを通じ、どうやつたらできるかを常に考え、前向きに検討していただくこととしている。

21年産の米政策について

〔問〕 コロナ禍での外食向け銘柄の農産物の動きが鈍く、20年産の米等の倉庫在庫が心配される中、21年産米の生産数量目標の達成に向けては減退や経営への圧迫になると心配される。来期の生産に向けて、市の政策や支援の考え方を伺う。

〔市長〕 農業法人経営体をきちんと支えていくことが、農業従事者の雇用の面でも意味があると考えている。転作も含めてきちんとサポートしていく。コロナパンニックの中においてこそ、大館の農業ビジョンを新しく改善していく契機だと考えていく。

※新型コロナウイルス飛沫感染対策として、演壇に透明アクリル板を設置しました。

市街地におけるカラス対策は

佐々木 ささき こうじ
公司議員（令和会）



実施。人工呼吸器は7台保有しているがエクモはないので、治療上必要な際は、県と調整し対応する。

ICT（情報通信技術）を活用した教育への対応は

〔問〕 タブレット配置によるオンライン授業が導入されるが、市の対応は。

〔問〕 カラス対策として、市街地中心部の対応が十分と言えない。

〔市長〕 町内会へ追い払い用LED照明やレーザーポイントなどを貸し出してきた。今年度は新たに警戒音を発する電子防鳥機を導入し、約2カ月間追い払い試験を実施し一定の効果を確認。来年度に向け貸出し準備を進めている。ごみ庫の整備は、今年度から補助金の対象に加え、カラスネットとともに周知している。

新型コロナウイルス対応について

〔問〕 新型コロナウイルスに対する市立総合病院での体制と、PCR検査、人工呼吸装置・人工心肺装置（エクモ）の状況は。

〔病院事業管理者〕 患者サポートセンターが窓口となり、開業医等からの紹介の上、必要な診断と検査を

アフターコロナの3館観光について

阿部 文男 ふみお
議員（令和会）



きりたんぽまつりについて

一般質問の全文は、3月中に市のホームページへ掲載する会議録でご覧いただけます。

一般質問

〔問〕 秋田広域観光フォーラムについていろいろな提案がなされたが、大館は秋田、青森、北海道に続くルートの要になっていると感じた。しかし、どんなに構想が素晴らしい、大館は交通の便が甚だ不便な状況である。新青森から秋田まで新幹線をつないでもらい、大館に新幹線の駅を設けてもらうよう働きかけてほしい。

〔市長〕 函館市、仙北市に加え、北秋田市、小坂町と「3D連携」として広域周遊ルートの確立による交流人口拡大と地域経済の活性化に取り組んでいる。新幹線の提案は、県レベルで県奥羽・羽越新幹線整備促進期成同盟会が結成されている。新幹線のプロジェクトに関わっていきたい。

コロナに対する支援について

〔問〕 新型コロナウイルスに対する支援策は税金で行うので、業種を問わず公平に行つてほしい。

〔市長〕 業種を問わず、影響を受けた全ての事業者が対象となるよう実施している。今後、国の3次補正が予定され、商工団体と連携し各業種・業界のニーズ把握に努め、効果的な経済対策を実施していきたい。

※新型コロナウイルス飛沫感染対策として、演壇に透明アクリル板を設置しました。

新たな「道の駅」構想について

佐藤 真平 議員（令和会）
さとう しんぺい



〔問〕 今定例会の行政報告の中で秋田広域観光フォーラムいわ大館の開催で観光庁から応援したいとのお言葉があり、市長は今後の広域観光の推進に生かしたいとのこと。

本市には道の駅として「道の駅ひない」また、青森県境には「矢立ハツヅ」があり、それぞれ役割を担っているが、今後の観光推進に北東北の要、拠点としてコロナ後の新しい形の新たな「道の駅」創設を望むものだが、市長の考えを伺う。

〔市長〕 道の駅は、時代の変化とともに求められる役割も変化している。国では第一ステージを「通過する道路利用者のサービス提供の場」とし、第二ステージを「道の駅自体が目的地」と位置づけ、第三ステージとなる今後の道の駅は「地方創生・観光を加速する拠点」と位置づけ、新たなインバウンド観光拠点として利

「道の駅の世界ブランド」、広域的な防災機能を担う「新防災道の駅」をして「あらゆる世代が活躍する舞台となる地域センター」の3つの姿が示されている。今年度、一般社団法人全国道の駅連絡会に職員を派遣し、本市の持つ特性や課題の検証、整備手法の研究などを進めており、その情報を基に今後の方針を定めていく。

新型コロナウイルス感染症対策について

〔問〕 PCR検査、抗原検査について、ワクチンの開発が期待されるが、独自の希望で検査を受け、陰性であれば移動、旅行も大丈夫という具合になろうかと思うが、この種の検査をどう考えているか。

〔市長〕 まずは症状のある方に重きを置く視点から引き続き保険適用となる行政検査で対応したい。県は新たな外来医療体制の下、まずはかかりつけ医に相談して症状によっては診療・検査医療機関を紹介する体制となっている。引き続き市では、確かな情報の発信と感染防止対策の周知に努めていく。

東大館駅周辺の活性化、正札竹村跡地及びハチ公小径の利用計画等について

一般質問

大館市議会 検索 クリック

柳館 晃 議員（令和会）
やなぎだて こう

〔問〕 地域住民の貴重な移動手段、本市の観光の柱の一つとして、JR花輪線の利用促進を図るべき。また、東大館駅前空きスペースを利用して、キッチンカーによる移動販売や、市日を開催して買物難を解消し、活性化を図るべき。

〔市長〕 渋谷との物語を通じ、大館駅と渋谷駅をつなげることは、市长就任当初から見据えていたビジョンであり、花輪線は具現化するために欠かせない存在。持てる物語から価値をきちんと見出し、JR東日本や花輪線利用促進協議会と連携した取組を通じ、東大館駅周辺も含めた地域の活性化に注力していく。

〔問〕 正札竹村本館跡地、新館2階から上階の空きスペース及びハチ公小径の空き店舗の利用計画はどうなっているのか。本館跡地は正式な利用が決まるまで駐車場等として利

用してはどうか。ハチ公小径の空き店舗は新館空きスペースとともにワーケーション、サテライトオフィス等の発信地としての利用も考えるべき。

〔市長〕 本館棟跡地は民間投資による整備推進に向け、関係者に粘り強く取り組んでもらったが、コロナ禍の影響を受けて全ての計画が白紙となつた。しかし、可能性がなくなつたわけではないため、しばらく推移を見守りたい。ワーケーション等の推進については、感染症等の影響で注目を集めしており、具体的かつ実現性の高い利活用策と捉えている。

立体駐車場跡地は公的利用の可能性について関係機関と協議している。

施設は運営が困難な状況下にある。

コロナ後を見据えて施設の再整備、

運営の見直しが必要ではないか。た

しろ温泉ユップラに設置したペットハウスをはじめ、運営方法の見直しが必要である。

〔市長〕 たしろ温泉ユップラに設置したペットハウスはPRに努めて

いるが利用件数が伸び悩み、本年度は利用がない。関係機関と協議しながら、これらの施設の運営の見直しや再整備について検討したい。

※新型コロナウイルス飛沫感染対策として、演壇に透明アクリル板を設置しました。

コロナ後を見据えた

予算編成

田村
たむら

儀光 議員（令和会）
のりみつ



であるが、介護保険法制定から20年がたち、審査会の在り方等の見直しの検討が必要な時期だと思うが。

【市長】 市長会でも意見が出されている。今後、市長会を通して国に提言・要望をしていく。

【問】 休日夜間急患センターに障害者用トイレを整備すべき。

【市長】 現在、車椅子での利用ができないため、御不便をおかけしている。来年度中の改修に向け、方策を検討している。

【問】 秋田県出身の総理大臣が誕生した今こそ、大館・秋田・東北を元気にするチャンスである。今まで以上に国へトップセールスすべき。

【市長】 官房長官当時から率先して地方創生に取り組まれた菅内閣総理大臣には、その手腕に期待している。引き続き、県や各関係機関と連携を図りながら積極的にトップセールスを行っていく。

【問】 ミス・ワールド2020日本代表に選ばれた本市出身の金谷鞠杏さんを観光大使に任命すべきと思うが。

【市長】 心よりお祝い申し上げる。観光大使として申し分のない人材と認識しており、情報収集に努めている。

おおだて市議会だより
2021.2

【問】 介護認定審査会について、毎年7000万円前後と多額の予算実を図るべく、継続して情報発信していく。

【問】 介護認定審査会について、毎年7000万円前後と多額の予算

一般質問

一般質問の全文は、3月中に市のホームページへ掲載する会議録でご覧いただけます。

75歳以上の医療費の窓口自己負担の引上げは行わないよう国に要請すること

笹島 愛子 議員（日本共産党）
ささじま あいこ



危険な空き家対策と一緒に
宅地内の高木処理も

【問】 家屋は年月とともに朽ちてくるが、庭木などはどんどん伸びる。手入れができなくなると大変だ。それでも、暴風雨などの影響がない低木・中木なら問題ないとと思うが、隣

家や道路等に倒れると大変なことになる。「何かあってから」ではなく、被害が出る前に宅地内の高木処理もできる制度に改定すべき。

【市長】 個人の財産である空き家や敷地内の樹木などは、所有者の責任により管理することが原則だ。しかし、様々な事情により適切に管理されていないケースが多くあり、苦情や相談件数

【問】 75歳以上の市民の方からは「窓口自己負担が引き上げられるのは年を重ねれば病気にかかりやすくなり、治りにくくなるため」であるが、「ここがとても重要だ。自助より公助が優先であることを国に強く求めること。

【市長】 制度の運用に当たっては、秋田県後期高齢者医療広域連合が運営主体となって、保険料の決定や医療費の給付等を行い、窓口業務や保険料の徴収については各市町村が行っている。このたびの議論は、少子高齢化により現役世代に偏った負担となっている状況であるため、全世界社会保障制度を検討しているものである。今後も国の動向を注視していく。

【市長】 定め、災害時には応急措置を講じることができる旨を

【市長】 たため、市空家等対策の推進に関する条例に、緊急措置を講じることも行っている。



※新型コロナウイルス飛沫感染対策として、演壇に透明アクリル板を設置しました。

常任委員会から

大館市議会には4つの常任委員会があり、それぞれが所管する議案等の審査をしています。
ここでは、12月定例会の審査の概要をお知らせします。

総務財政常任委員会

消防北分署庁舎整備事業について

所の選定も含め早急に対応したい」と答弁した。

昭和46年築の北分署は、設備の老朽化や耐震性の不備等が課題となっており、現在地周辺への新築移転を計画していることが報告された。消防本部では、令和2年度中に基本構想をまとめ、土地取得や建設工事を経て令和7年4月に供用開始予定。

重機及び重機搬送車を配備することや、緊急消防援助隊や水害で使用する資機材

を収納する防災倉庫を兼ね備える計画。

総括質疑において委員から「もっと早く移転するべき。供用開始を前倒しして進めてほしい」との質疑が出され、市長は「弘前や五所川原と連携しており、北の玄関口でもあるため、前倒しして進めたい」と答弁。また、「田代分署の新築移転について市長は「場



委員会審査の様子

現地調査

建設中の市役所新庁舎を視察し、工事の進捗状況を確認。各階の執務室や議事堂を調査した。また、市内業者において修繕が行われている「青ガエル」の状況も調査した。

厚生常任委員会

スマホ収納の導入について

外来診療費着服事件 損害賠償請求裁判の判決の確定等について

市税を納付する際に、現金を使わずに収めることができるキヤッキュレス化を推進し、納付者の利便性の向上を図るために、令和3年度からスマホ収納導入することが報告された。スマホアプリを使い、納付者が市税等の納付書に印刷されているバーコードを読み取り、あらかじめチャージした電子マネーで支払うもので、人と人との接触がなく新型コロナウイルス感染症対策としても有効な納付方法である。昨年4月に導入したコンビニ収納と同様に、市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、保育料、児童育成施設使用料で導入予定である。対象スマホアプリは「LINE Pay」「PayPay」。

とする。県内では6市が導入済みで、今後は広報・ホーミページ・ツイッターへ掲載するほか、納税通知書等に利用開始の案内文を同封して、市民への周知を図る。



委員会審査の様子

元委託会社から和解解決金の全額（1億2062万8128円）が10月30日に扇田病院の口座に入金されたことが報告された。委託会社元従業員への損害賠償請求額（約2981万円）については、今後、個人に請求し、関係法令にのっとり債権管理をしていく。

教育産業常任委員会

花岡総合スポーツ公園 多目的プールの 改修工事等について

などについて柔軟に考えていく
との考えが示された。

改修工事等について

花岡総合スポーツ公園多目的
プールで水泳大会を開催するた
めの改修工事等を計画している
ことが報告された。

背泳用標識と男女更衣室内へ
の温水シャワーの設置を行い、
タッチプレート等の計時計測装
置やスタート台など水泳大会に
必要となる備品を購入する計画
で、事業費は合計で約2400
万円が見込まれて
いる。

委員から「改修
工事等で多目的プ
ールの利用率が上
がればいいが、交
通手段が不便との
声が聞かれる。多
くの市民が利用し
やすくなるような
交通手段を考えて
は」と質問があり、
市長からは「地域
大会の開催に際し、
どのような助成の
仕方があるのか、
選択肢の一つとし
て会場に行くまで
の移動手段の確保



委員会審査の様子

大館能代空港の 利用促進について

新型コロナウイルスの影響で
今年の大館能代空港の利用者数
は10月末現在、前年比84.7%
減の1万4997人にとどまっ
ており、空港利用促進策として、
運賃助成の増額や市独自の旅行
商品を検討していることが報告
された。

建設水道常任委員会

国登録有形文化財・桜櫓館の 耐震改修工事について

国登録有形文化財・桜櫓館の
耐震改修工事が遅れ、工期を2
カ月延長することが報告され
た。

工事は令和2年5月に始まり、
屋根改修と耐震改修工事はおお
むね終了し、外部及び内部の仕
上げ作業を行っている。進捗率

は70%。当初の想定より構造材
や屋根地下材の腐食などが広範
に推進協議会での意見交換等を
通じて、バリアフ
リー化を特に促進



委員会審査の様子

バリアフリーまちづくり計 画について

団に及んでいたため、手間がか
かっていることや部材の発注に
より遅れが生じている。令和3
年3月中旬の完成を目指してお
り、令和3年4月に見学・貸館
を再開する予定。

高齢者、障害者
等の移動等の円滑
化の促進に関する
法律（バリアフリ
ー法）に基づき、
移動等円滑化促進
方針（マスタープ
ラン）を年度内に
策定する予定。

私もひ・と・こ・と 第42回

笹嶋貞子さん（観音堂）



一次世代に残したい

未来を思うー

四季の移ろいと共に市中をゆつたりと流れる長木川がこの上なくいい。

春、満開の土手の桜、川原の蓬で作る草餅、時おり見かける鶯、冬の白鳥。整備された河川敷は格好の散歩コースである。

長木川源流にブナを植える活動に参加している。野生生物にやさしい森、緑のダム、アカシヨウビンの住みつく森にしようとその鳴き声から「テロロの森」と名づけられた。今

までに植えたブナやナラ等の広葉樹は6000本余りで20年前に植えたブナは大きく育ち、深い森になりつつある。

市民の森の一角ではトンボ公園作りをしている。トンボや蛍が住みつく水辺環境を整備し、夏にはトンボ教室を開く。「オニヤンマだ」「ヤゴもいる」と子どもたちが歓声をあげる。ここでは命の尊さを学ぶことができる。

さて、年明けにとりわけ嬉しく思つた事がある。1月22日、国連で「核兵器禁止条約」が発効された。2017年に国連で採択され、昨年10月にホンジュラスが批准書を寄託して批准国は50カ国・地域になり発効が確定した。「人類と核兵器は共生できない」と訴え続けてきた被爆者、共に取り組んできた日本と世界の人々の運動が実ったのだ。世界で唯一の被爆国日本の政府は条約を批准しておらず残念でならない。

「私もひ・と・こ・と」の「一ナードでは、みなさんからの「なまの声」を募集しています。
議会事務局までご連絡ください。

改良普及員の仕事を通じて県北地域の農業者・農村女性と交流し学んだ。現在は手作りを楽しみ、大館自然の会や新婦人の会等で活動している。

大館市議会では国に条約批准を求める「意見書」を全会一致で可決した。同決議をした国内の自治体は昨年末で500を越えている。スマラ

シイ！

ご存じだろうか、1983年に大

館市が東北地方で初めて「非核・平和都市宣言」をしたことを。市庁舎前には「宣言」の碑がある。

核廃絶の署名行動や広島の大会に向けた平和行進に参加して「戦争は決してやってはいけない」「地球上に核兵器はいらない」との思いを強くしている。声をあげれば社会は変わるもの。

次世代に残したい未来を思い描きつつ、思いを声にして届けたい。

市議会では新型コロナウイルス感染予防として「3つの密」を避けるための対策を講じています。傍聴席も少なくてするなど、制限していますので、当面の間、本会議及び各委員会の傍聴を自粛してください。なお、傍聴する場合はマスクを着用し、議場入り口でアルコール消毒をしてください。

せき・発熱などで体調がすぐれない方は、傍聴をご遠慮ください。

編集後記



（小畠 新一 記）

市議会の傍聴自粛のお願い

令和2年は新型コロナの影響で様々な行事が縮小、又は中止となりました。市議会でも、議会報告会が中止となり、全国からの行政視察も昨年は10団体を受け入れましたが、それも全て無くなりました。

令和2年最後の12月定例会は、「コロナから市民を守る」をテーマにした議論が多くありました。議会として、コロナ対策に全力を傾けた一年となりました。希望の光として、いよいよ新庁舎が完成し、5月に開庁予定です。市民の皆様にぜひ来庁していただき、議会も見学してほしいと思います。